

1. 件名：四国電力(株)伊方発電所第3号機の使用済燃料乾式貯蔵容器に係る面談

2. 日時：令和5年2月8日(水) 10時30分～11時00分

3. 場所：原子力規制庁2階自席(TV会議システムを利用)

4. 出席者

原子力規制庁原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

上田企画調査官、種市主任原子力専門検査官、平川主任原子力専門検査官

四国電力(株)

原子力本部原子力部 サイクル技術グループリーダー 他6名

5. 要旨

○四国電力(株)から、令和4年11月22日に面談にて説明した使用済燃料乾式貯蔵容器に係る日本製鋼所M&E(株)の不適切行為について、その後の調査結果を説明したい旨連絡を受け、資料に基づき説明を受けた。

○原子力規制庁は、使用済燃料乾式貯蔵容器の再製造に伴い、検査に必要な情報を共有するよう依頼した。

○事業者より了承した旨の回答があった。

6. その他

資料：日本製鋼所M&E(株)における不適切行為による使用済燃料乾式貯蔵容器に係る使用前事業者検査への影響について(ご報告)